

MCR-U

ユーザーズマニュアル

MCRの特長	4
パッケージの内容	4
ドライブ構成の確認	5
セットアップのながれ	5
セットアップの前に	6
ドライバのインストール	8
Windows	
Macintosh	
使いかた	9
使用時の注意	
MCRの接続	
メモ리카ードの出し入れ	
ファイル操作	
MCRの取り外し	
ドライバのアンインストール	14
Windows	
Macintosh	
困ったときは	15
一般的なトラブル	
Windowsでのトラブル	
Macintoshでのトラブル	
製品仕様	20

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク **▲注意** に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク **▼次へ** に続くページは、次にどのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

- 本書では、本製品を「MCR」と表記しています。
- 本書では、コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア™を合わせて「メモ리카ード」と表記しています。
- 文中 [] で囲んだ名称は、ダイアログボックスや操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。

スマートメディア™は（株）東芝の商標です。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書では原則として、™、®、©などのマークは記載していません。

本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

また弊社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートは行っておりません。

本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⊘ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例:  感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:  分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例:  プラグをコンセントから抜く)

警告



強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。



強制

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。



禁止

濡れた手で本製品に触れないでください。
電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。
また、コンセントに接続されていなくても本製品の故障の原因となります。



電源プラグを
抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



電源プラグを
抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



水場での使用
禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電・故障する恐れがあります。



強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。



分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。

火災や感電の恐れがあります。

注意



禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



禁止

本製品の上に物を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。



禁止

シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。



強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。



強制

パソコンおよび周辺機器の取り扱い、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態、SCSIケーブルの抜き差しをしないでください。本製品および周辺機器の故障の原因となります。



強制

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。

各接続コネクタには手を触れないでください。

故障の原因となります。



禁止

カードスロットに、コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア™以外のものを挿入しないでください。

コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア™以外のものを挿入すると、故障や火災の原因となります。



強制

本製品の取り付け/取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべてバックアップ（MOディスク、フロッピーディスク等）を作成してください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。データが消失、破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。



強制

コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア™内のデータおよびパソコン内のデータ（ハードディスク等）は、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。

とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。

- ・誤った使い方をしたとき
- ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした後、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合、またその他いかなる場合でも、データが消失・破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。



禁止

次の場所には設置しないでください。感電や火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界、静電気が発生するところ
故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ
けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ
転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ
故障や変形の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のあるところ
故障や変形の原因となります。
- ・漏電、漏水の危険があるところ
故障や感電の原因となります。
- ・ほこりの多いところ
故障の原因となります。



禁止

アクセスランプが点灯している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。

データが消失・破損する恐れがあります。



強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

MCR の特長

コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア™のデータの読み書きが可能
デジタルカメラやノートパソコンのデータを、簡単にデスクトップパソコンへ移行できます。また、スマートメディア™と、コンパクトフラッシュまたはマイクロドライブを同時に使用できます。

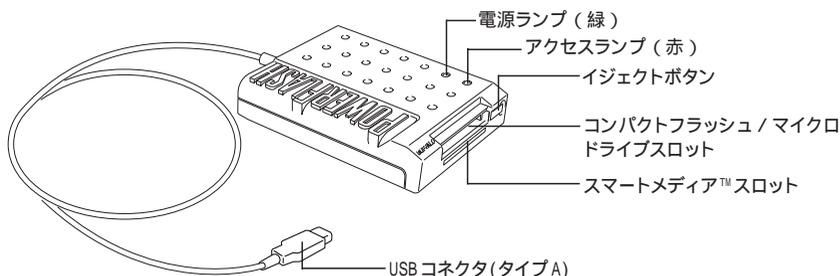
USBポート(タイプA)に接続可能

USBインターフェースの採用により、パソコンへの接続が簡単です。

パッケージの内容

パッケージには次のものが梱包されています。万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

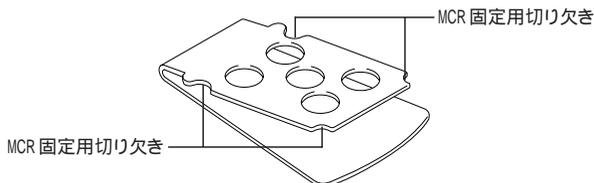
MCR(本体)..... 1台



スタンド..... 1個

MCRの底面に取り付けることができます。

カードスロットが上を向くため、メモ리카ードの出し入れが容易になります。



両面テープ..... 1枚

MCRとスタンドを完全に固定したい場合は、MCR裏面に両面テープを貼り付けてからスタンドに固定します。ただし、両面テープはMCRのラベル上に貼り付けないでください。

MCRとスタンドを取り外せるようにしておきたい場合は、両面テープを貼り付けないでください。

ドライバCD..... 1枚

ユーザーズマニュアル(本書)..... 1冊

ユーザー登録はがき、保証書..... 1枚

ユーザー登録はがきは保証書を切り離した後、必要事項をご記入の上、必ず弊社までご返送ください。また、切り離した保証書は、大切に保管してください。

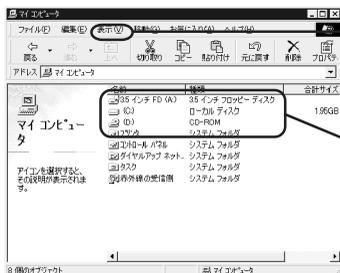
別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

ドライブ構成の確認

MCRをセットアップする前に、ドライブ構成を次の手順で確認してください。Windows98を例に説明します。

△注意 以下の手順は、Windowsをご使用の方のみ必要です。

1 『マイコンピュータ』をダブルクリックします。



[表示(V)]メニューより「詳細(D)」を選択します。

ここで表示されるドライブ名を確認します。
表示された各ドライブ名は、以降の手順が必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブ名	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5インチフロッピーディスク 	A :	
ハードディスク (ローカルディスク) 	C :	
CD-ROM 	D :	

セットアップのながれ

MCRのセットアップ手順は次のとおりです。

周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにし、OSを起動する

ドライバをインストールする
Windows 【P8】
Macintosh 【P9】

パソコンにMCRを接続する【P10】

セットアップの前に

本製品はパソコンのUSBポート(タイプA)に接続します。パソコン本体にUSBポート(タイプA)が装備されていない場合は、別売のUSBボード(弊社製UC1-P2など)を取り付けてください。

複数のUSB機器と併用したいときは、別売のUSBハブ(弊社製UHB-S4など)を使用してください。

❗️ 複数のUSBハブをカスケード接続すれば、USBハブを含めて最大127台まで接続できます。カスケードの段数は最大5段です。

接続の際は、必ずパソコンと周辺機器のマニュアルも参照してください。

PC98-NXシリーズを使用しているときは、CyberTrio-NXが「アドバンスモード」になっていることを確認してください。

アドバンスモードになっていないと、本製品のドライバをインストールできないことがあります。次の手順でアドバンスモードに変更してください。

- ・モードの確認方法

タスクバーに表示されているCyberTrio-NXのインジケータ  の色で確認できます。

赤	アドバンスモード	設定を変更する必要はありません。
黄	ベーシックモード	アドバンスモードに設定を変更してください。
緑	キッズモード / カスタムモード	アドバンスモードに設定を変更してください。

- ・「CyberTrio-NX」のモードの変更方法

再起動後もアドバンスモードになるように設定を変更します。詳しい手順はパソコン本体のマニュアルを参照してください。

[スタート]-[プログラム(P)]-[CyberTrio-NX]-[Go To アドバンスモード]の順に選択します。
アドバンスモードに切り替わります。

[スタート]-[プログラム(P)]-[CyberTrio-NX]-[CyberTrio-NX セットアップ]の順に選択します。
[CyberTrio-NXのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。[アドバンスモード]を選択して
[OK]ボタンをクリックします。

以上でアドバンスモードに設定されました。

本製品のドライバをインストールした後はアドバンスモード以外のモードも使用できます。任意のモードに変更してください。

本製品をWindows95で使用する場合は、「Microsoft USB Supplement」をインストールしてください。Microsoft USB Supplementは、Windows95でUSB機器を動作させるために必要なモジュールです。必ずインストールしてください。

すでにMicrosoft USB Supplementがインストールされている場合は、この作業は必要ありません。インストールされているかどうかは次の手順で確認できます。

- 1 [スタート]-[設定(S)]-[コントロール® パネル(C)]と選択します。
- 2 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。
[アプリケーションの追加と削除のプロパティ]画面が表示されます。
- 3 「次のソフトウェアは自動的に削除できます。(以下略)」という文章の下に表示されているソフトウェアの一覧から「USB Supplement to OSR2」という項目を探します。

USB Supplement to OSR2があるとき

すでにMicrosoft USB Supplementはインストールされています。再インストールする必要はありません。

USB Supplement to OSR2が無いとき

Microsoft USB Supplementはインストールされていません。次の手順でインストールしてください。

- 1 周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにし、Windows95を起動します。
- 2 Windows95のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
[ようこそ]画面が表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックします。
- 3 [スタート] - [ファイル名を指定して実行(R)] を選択します。[名前(0)]にD:¥OTHER¥USBSUPP.EXEと入力し、[OK]ボタンをクリックします。
下線部にはCD-ROMドライブ名を入力してください。
USBSUPP.EXEが収録されているフォルダはさまざまです(上記以外にもD:¥OTHER¥USB¥USBSUPP.EXEやD:¥OTHER¥UPDATES¥USB¥USBSUPP.EXEなどがあります)。また、フロッピーディスクで配付されている場合もあります。詳しくは、パソコンのメーカーにお問い合わせください。
また、USBSUPP.EXEが収録されているフォルダにテキストファイル(readme.txtやusb.txtなど)が収録されているときは、必ず参照し、指示に従ってください。
- 4 以降は画面の指示に従って操作します。

以上でMicrosoft USB Supplementのインストールは完了です。

ドライバのインストール

ドライバ MCR を動作させるために必要なソフトウェア をインストールします。

Windows

- 1 周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにしてWindowsを起動します。
Windows2000の場合は、[administrator]でログオンします。
- 2 付属のドライバCDをCD-ROMドライブにセットします。
- 3 [スタート]-[ファイル名を指定して実行(R)]を選択します。
- 4 [名前(O)]にD:¥SETUP.EXEと入力し、[OK]ボタンをクリックします。
下線部にはCD-ROMドライブのドライブ名を入力します。
「(ファイル名)が見つかりません。」と表示されたときは、CD-ROMのドライブ名が正しいか確認してください。【P5「ドライブ構成の確認」】
- 5 [よろこそ]ダイアログボックスが表示されます。[次へ>]ボタンをクリックします。
- 6 [セットアップの完了]ダイアログボックスが表示されます。[はい、直ちにコンピュータを再起動します。]を選択し、[終了]ボタンをクリックします。
Windowsが再起動し、インストールしたドライバが有効になります。

以上でドライバのインストールは完了です。

次へ パソコンにMCRを接続します。【P9「使いかた」】

システムスタンバイ、休止状態に関する注意 (Windows2000)

Windows2000では、MCRを取り付けたままスタンバイ状態や休止状態にすることはできません。スタンバイ状態や休止状態にするときは、MCRを取り外してください。

注意 MCRを取り外すときは、P13の取り外し手順に従ってください。

メモ スタンバイ状態や休止状態については、Windows2000のヘルプを参照してください。

- 1 付属のドライバCDをCD-ROMドライブにセットします。
- 2 CD-ROM内の[MCR-U Installer]アイコンをダブルクリックします。

3



[MCR-U Installer] を選択します。

[インストール] ボタンをクリックします。

- 4 「他のアプリケーションが実行している場合、この操作は行えません。(以下略)」というメッセージが表示されたら、[続ける] ボタンをクリックします。
- 5 「インストールしたソフトウェアを実行する前に、コンピュータを再起動することをお勧めします。」というメッセージが表示されたら、[再起動] ボタンをクリックします。パソコンが再起動し、インストールしたドライバが有効になります。

以上でドライバのインストールは完了です。

▼次へ▶ パソコンにMCRを接続します。【P9「使いかた」】

使いかた

使用時の注意

パソコンおよびMCRは精密機器です。巻頭の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」の記載内容を必ず守ってください。

パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定方法は、各機器のマニュアルを参照してください。

デジタルカメラで撮影したデータをパソコンで開く場合、デジタルカメラの機種によっては専用のソフトウェアが必要になります。詳しくは、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

Windows2000ではMCRを取り付けたまま、スタンバイ状態や休止状態にすることはできません。【P8「システムスタンバイ、休止状態に関する注意(Windows2000)」】

MCR の接続

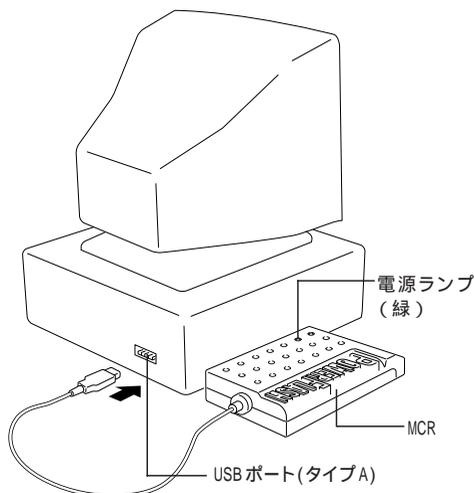
次の図のようにMCRをパソコン(またはUSBハブ)に接続します。

- △注意**
- MCRを接続する前に、MCRのドライバをインストールしてください。接続後にインストールすることはできません。【P8「Windows」、P9「Macintosh」】
 - MCRをWindows95で使用する場合は、1台のみで使用してください。2台以上のMCRを接続しても1台しか認識されない場合があります。
- メモ**
- MCRは、パソコンの電源スイッチがONになっているときも取り付け/取り外しできます。
 - パソコン本体にUSBポート(タイプA)が装備されていない場合は、別売のUSBポート(弊社製UCI-P2など)を取り付けておいてください。

1 周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2 パソコンのUSBポート(タイプA)にMCRを接続します。

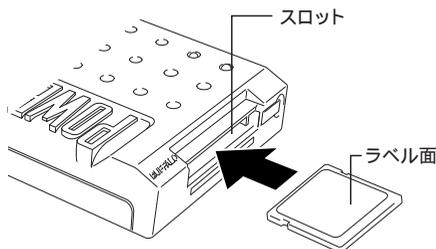
MCRの電源ランプ(緑)が点灯することを確認してください。点灯しない場合は、パソコンの電源スイッチはONになっているか、MCRはパソコンのUSBポート(タイプA)に正しく接続されているか確認してください。



メモ리카ードの出し入れ

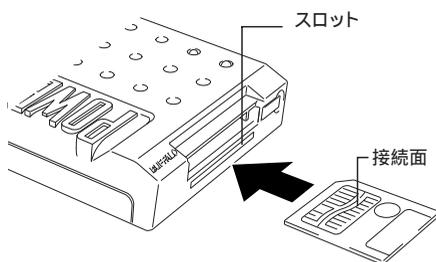
コンパクトフラッシュ/マイクロドライブの挿入
ラベル面を上に向けてスロットに挿入してください。

- △注意** コンパクトフラッシュ/マイクロドライブの向きに注意してください。間違った向きで無理に押し込むと、MCRやコンパクトフラッシュ/マイクロドライブが破損するおそれがあります。



スマートメディア™の挿入
接続面(金色)を上に向けて、スロットに垂直に挿入してください。

- △注意** スマートメディア™の挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、MCRやスマートメディア™が破損するおそれがあります。



メモ리카ードの取り出し

- △注意 ・アクセスランプ(赤)が点灯しているときは、絶対にメモ리카ードを取り出さないでください。メモ리카ード内のデータやメモ리카ード自体が破壊されたり、パソコンが停止するおそれがあります。特に、スマートメディア™と、コンパクトフラッシュまたはマイクロドライブを同時に使用している場合、一方のメモ리카ードにアクセスしているときに、もう一方のメモ리카ードを取り出すと、パソコンが停止します。
- ・Macintoshの場合は、必ずメモ리카ードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてからメモ리카ードを取り出してください。ゴミ箱にドラッグ&ドロップする前に誤ってメモ리카ードを取り出してしまった場合は、システムを再起動してください。

Windows2000をお使いの場合

- △注意 Windows2000では以下の手順でメモ리카ードを取り出してください。以下の操作を行わずにメモ리카ードを取り出すと、データやメモ리카ードが破損する恐れがあります。

- 1 デスクトップ画面の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
- 2 メモ리카ードが挿入されているドライブ(リムーバブルディスク)アイコンを右クリックし、[取り出し]をクリックします。

△注意・取り出しの操作を行ってもメモ리카ードは排出されません。

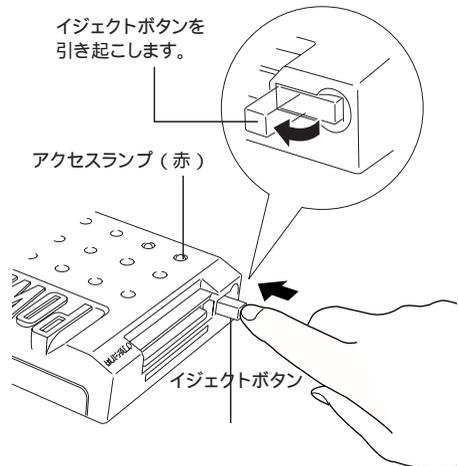
・エラーメッセージが表示されたときは[OK]をクリックしてください。

- 3 アクセスランプが消えていることを確認し、メモ리카ードを手で取り出します。

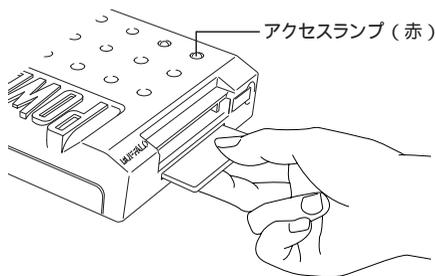
△注意 手順2でエラーメッセージが表示されたときは、アクセスランプが10秒以上消えていることを確認してから取り出してください。

<コンパクトフラッシュ/マイクロドライブの場合>
イジェクトボタンが収納されているときは、手前に引き起こします。
アクセスランプが消えていることを確認してイジェクトボタンを押します。
コンパクトフラッシュまたはマイクロドライブが出てきたら、手で取り出します。

△注意 イジェクトボタンを強く押し込まないでください。MCRが破損するおそれがあります。



<スマートメディア™の場合>
アクセランプが消えていることを確認してスマートメディア™を手で取り出します。



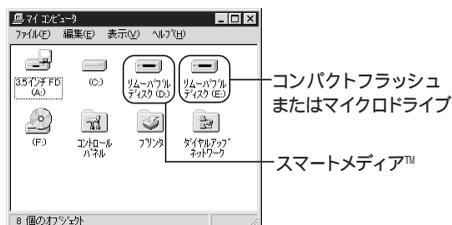
ファイル操作

MCRに挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマットができます。

Windows

MCRを接続すると、マイ コンピュータにリムーバブル ディスクが2つ追加されます。追加されたリムーバブル ディスクのうち、1つ目がスマートメディア™、2つ目がコンパクトフラッシュまたはマイクロドライブです(ドライブ名は使用環境により異なります)。

注意 MCRを接続しても「リムーバブルディスク」アイコンが表示されない場合は「15 困ったときは」を参照してください。



Macintosh

メモリーカードをMCRに挿入すると、デスクトップにマウントされます。

注意 フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。

注意 メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。MCRを使用してフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

フォーマットに関する注意 (Windows2000)

メモリーカードをWindows2000でフォーマットする場合は、以下の点に注意してください。

・Administrator権限を持つアカウントでログオンしてください。

(Administrator権限以外のアカウントでログオンした場合、メモリーカードをフォーマットできません。)

・[FAT]形式でフォーマットしてください。

([NTFS]形式や[FAT32]形式では、正常にフォーマットできない場合があります。)

メモ 詳細は、Windows2000のヘルプを参照してください。

スキャンディスクに関する注意 (WindowsMe/98/95)

デジタルカメラによっては、日付情報を含まないフォルダをメモリーカードに作成するものがあります。

このデジタルカメラで使用しているメモリーカードに対してスキャンディスクを実行するときは、[スキャンディスクの詳細オプション]で「無効な日付データ(T)」を選択しないでください(✓を外す)。

[無効な日付データ(T)]を選択してスキャンディスクを実行すると、メモリーカードに保存されているデータが読み出せなくなります。

MCR の取り外し

MCRをパソコンから取り外す際は次の手順で取り外します。

WindowsMe/98/95、Macintoshの場合

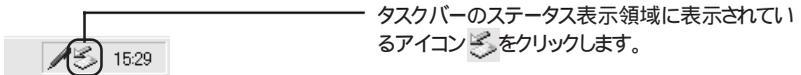
アクセスタンプが消えていることを確認してから取り外してください。

△注意 取り外すときの注意

- ・メモリカードにアクセスしているときは、MCRを取り外さないでください。MCRまたはメモリカードが故障する恐れがあります。
- ・Macintoshの場合は、メモリカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、メモリカードをMCRから取り出してから、MCRを取り外してください。アイコンが 表示されたままになることがあります。

Windows2000の場合

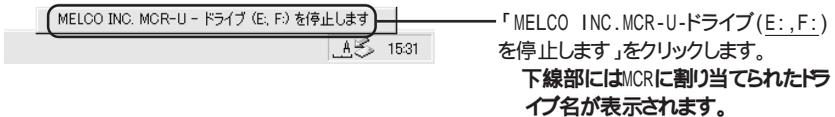
1



タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコンをクリックします。

■メモリアイコンが表示されない場合は、Windows2000のヘルプを参照してください。

2



「MELCO INC. MCR-U-ドライブ (E:, F:) を停止します」をクリックします。

下線部にはMCRに割り当てられたドライブ名が表示されます。

3

「MELCO INC. MCR-U は安全に取り外すことができます。」と表示されたら [OK] ボタンをクリックし、MCRをパソコンから取り外します。

以上でMCRの取り外しは完了です。

ドライバのアンインストール

ドライバが不要になったときは、次の手順で削除します。

△注意 MCRの使用を続けるときはドライバを削除しないでください。ドライバは、MCRを動作させるために必要なソフトウェアです。

Windows

- 1 [スタート]-[プログラム(P)]-[MELCO INC]-[Uninstall MCR-U]を選択します。
- 2 「MCR-Uとそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」というメッセージが表示されます。削除するときは[はい(Y)]ボタンをクリックします。
- 3 アンインストールが始まります。「アンインストールが完了しました。」というメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

以上でドライバのアンインストールは完了です。

Macintosh

- 1 「Macintosh」【P9】の手順 1～2を実行します。

- 2  [アンインストール] を選択します。
[アンインストール] ボタンをクリックします。

- 3 次のいずれかのメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。
「ソフトウェアのアンインストールが完了しました。」
「アンインストールが完了しましたが、いくつかのファイル/フォルダは削除されませんでした。(以下略)」

以上でドライバのアンインストールは完了です。

困ったときは

一般的なトラブル

電源ランプが点灯しない

USBコネクタが正しく接続されていない

USBコネクタを接続し直してください。

USBポートに十分な電流が供給されていない

USBハブを使用する場合は、ACアダプタが接続できるタイプ(セルフパワー型)のUSBハブを使用してください。ACアダプタが接続できないタイプ(パスパワー型)のUSBハブでは、電流が不足することがあります。

また、USBハブをカスケード接続した場合も電流が不足することがあります。この場合は、パソコン本体またはセルフパワー型のUSBハブに直接接続してください。

スマートメディア™ に書き込みできない

スマートメディア™にライトプロテクトシールを貼り付けている

スマートメディア™からライトプロテクトシールをはがしてください。

Windows でのトラブル

ドライバをインストールしようとする「(ファイル名)」が見つかりません」と表示される

CD-ROMドライブ名が間違っている。

CD-ROM名を確認してください。

【P5「ドライブ構成の確認」】

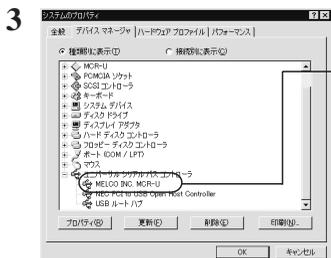
本製品を接続しても認識されない / [マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない

以下の原因が考えられます。

- ・ドライバをインストールする前にMCRを接続した。
- ・USBポートが「使用不可」に設定されている。

次の手順で対策を行ってください。

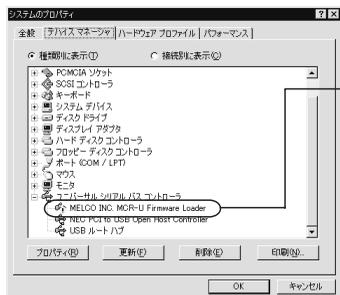
- 1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]を選択します。
- 2 [デバイスマネージャ]タブをクリックします。
Windows2000では、[ハードウェア]タブの中の[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]に表示されている項目を確認します。
Windows2000では、USB(Universal Serial Bus)コントローラの項目を確認します。

MCRのアイコンに「！」がついている場合

1



MCRのアイコンを右クリックし、[削除(E)]を選択します。

2 パソコンからMCRを取り外します。

3 MCRのドライバをインストールします。【P8「ドライバのインストール」】

4 MCRをパソコンに接続します。【P10「MCRの接続」】

以上で設定は完了です。

MCRのアイコンに「x」がついている場合

WindowsMe/98/95をご使用の方

1



MCRのアイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]を選択します。

2



[デバイスの使用]の[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]のチェックマークを外します。

[OK]ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。

Windows2000をご使用の方

1

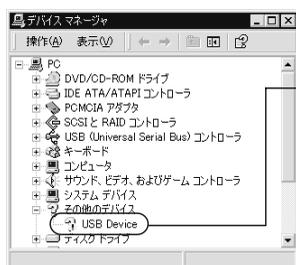


MCRのアイコンを右クリックし、[有効]を選択します。

以上で設定は完了です。

「その他のデバイス」に「USB Device」が表示されている場合 (Windows2000)

1



「USB Device」アイコンを右クリックし、[削除]を選択します。

2 パソコンからMCRを取り外します。

3 MCRのドライバをインストールします。【P8「ドライバのインストール」】

4 MCRをパソコンに接続します。【P10「MCRの接続」】

以上で設定は完了です。

[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]または[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の項目が表示されていない場合

BIOSでUSBポートが無効に設定されています。USBポートを有効に設定してください。設定方法は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

本製品を取り外したときや、Windows 終了時にパソコンが止まってしまう

弊社製ZIPドライブやアイオメガ社製ドライブに付属しているユーティリティ『Iomega Tools』を使用している。

アイオメガ社が提供する最新のユーティリティ『Iomega Ware』を使用してください。

『Iomega Ware』は、アイオメガ社のホームページ (<http://www.iomega.co.jp/software/download.html>) よりダウンロードすることができます。

本製品を接続すると、「例外 OE エラー」が発生する (COMPAQ 社製パソコンをお使いの方)

ユーティリティ『COMPAQ Insightマネージメント デスクトップエージェント』のバージョンが古い

最新の『COMPAQ Insightマネージメントデスクトップエージェント』を使用してください。

COMPAQ社のホームページ (<http://www6.compaq.com/support/files/desktops/jp/software/1559.html>) よりダウンロードできます。

メモリカードにアクセスすると、「デバイスの準備ができていません。」と表示される

メモリカードの向きを誤って挿入している

メモリカードの向きを確かめて、正しく挿入直してください。
【P10「メモリカードの出し入れ」】

再起動すると共有ドライブの設定が外れる (WindowsMe/98/95)

異常ではありません。本製品を共有ドライブとして使用する場合は、Windowsを起動するたびに共有設定を行ってください。

Macintosh でのトラブル

メモ리카ードがマウントされない

- | | |
|---------------------------|---|
| ドライバが正しくインストールされない | 正しい手順でドライバをインストールしてください。
【P9「Macintosh」】 |
| メモ리카ードの向きを誤って挿入している | メモ리카ードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。
【P10「メモ리카ードの出し入れ」】 |
| FileExchangeがインストールされていない | DOS/Windows フォーマットのメモ리카ードを使用するには、FileExchange (Mac OS 付属) がインストールされている必要があります。[アップルメニュー] - [コントロールパネル] を選択し、FileExchange がインストールされているかどうか確認してください。FileExchange の詳細は、MacOS ヘルプを参照してください。 |

「装置 “不明装置” を使用するのに必要なソフトウェアが見つかりません。(以下略)」と表示される

- | | |
|----------------------|---|
| ドライバが正しくインストールされていない | 正しい手順でドライバをインストールしてください。
【P9「Macintosh」】 |
|----------------------|---|

デスクトップにあるメモ리카ードのアイコンの数が、実際に使用している数よりも多い

- | | |
|------------------|---|
| メモ리카ードの取り出し方を誤った | アイコンをゴミ箱に捨てる前にメモ리카ードを取り出すと、デスクトップにアイコンが残ったままになります。この状態でメモ리카ードのアイコンをゴミ箱に捨てたり、ファイル操作を行ったりすると、システムが停止するおそれがあります。この場合は、すぐにシステムを再起動してください。 |
|------------------|---|

製品仕様

インターフェース	USB
コネクタ	USB タイプAコネクタ
転送速度（理論値）	最大1.5MB/sec
電圧	5V±10%
消費電流	最大100mA（本体のみ）
動作環境	温度 0～70℃ 湿度 10～95%（無結露）
外形寸法	80(W)×22(H)×102(D)mm
重量	145g
対応カード	コンパクトフラッシュ（弊社製RCF-Cなど） マイクロドライブ（弊社製RMD-CAなど）(*1) スマートメディア™（弊社製RFD-IDなど）
サポートする電圧	コンパクトフラッシュ 5V マイクロドライブ 5V スマートメディア™ 3.3V/5V
使用可能容量	コンパクトフラッシュ 制限無し マイクロドライブ 340MBまで スマートメディア™ 64MBまで
対応機種(*2)	USBポートを搭載する次のパソコン ・DOS/V機（OADG仕様） ・NEC PC98-NXシリーズ ・Apple PowerMacintosh G4/G3/iMac
対応OS	・WindowsMe/98 ・Windows95 OSR2.1以降（4.00.950 B/4.00.950 C）(*3) ・Mac OS8.5以降 (*4)

- *1 マイクロドライブは消費電力が大きいため、使用しているUSBの環境によっては正常に動作しないことがあります。
- *2 パソコン本体にUSBポート(タイプA)が装備されていない場合は、別売のUSBボード(弊社製UCI-P2など)を取り付けてください。
- *3 Windows95で使用する場合は、Microsoft USB Supplementをインストールする必要があります。
- *4 iMacの場合は、Mac OS ROM 1.21、USB function ver1.1以降に対応しています。バージョンが古い場合はアップデートする必要があります。アップルコンピュータ社のホームページからアップデートファイルをダウンロードできます。次の2つのファイルをダウンロードしてください。
- ・iMac Firmware Update
 - ・iMac アップデート1.1

アップデートについての詳細は、アップルコンピュータ社のホームページを参照してください。

☑メニュー・iMacのMac OS ROMのバージョンは、次の手順で確認できます。
[アップルメニュー]-**[このコンピュータについて]**を選択します。
 Mac OS ROM画面右上に表示されます。

・iMacのUSB functionのバージョンは、次の手順で確認できます。
[アップルメニュー]-**[Appleシステム・プロフィール]**-**[装置とボリューム]**を選択します。
 画面に表示されるUSBのバージョンが、USB functionのバージョンです。

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ
[\(http://www.melcoinc.co.jp/\)](http://www.melcoinc.co.jp/)をご参照ください。

保証書について

本製品付属の保証書には保証期間と保証規定が記載されています。内容をお確かめになり、大切に保管してください。

ユーザー登録について

ユーザー登録はがきに必要な事項を記入して郵送して頂ければ、弊社製品のユーザーとして登録いたします。

本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。

修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても症状が改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要な事項をご記入の上、製品と一緒に送ってください。修理票は、弊社ホームページ(本書裏表紙参照)にてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

返送先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]

平日昼間の連絡先

[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]

修理対象のメルコ製品名

弊社製品ハードウェア シリアルナンバー

弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー

具体的な症状/エラーメッセージ

発生状況 [始めから/ある日突然/環境を変えたら]

発生頻度 [必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他]

コンピュータ [本体メーカー名/型番/シリアルナンバー]

ハードディスク [メーカー名/型番/シリアルナンバー]

ディスプレイ [メーカー名/型番/シリアルナンバー]

その他周辺機器 [メーカー名/型番/シリアルナンバー]

OS(オペレーティング・システム)

[ソフト名/メーカー名/バージョン]

製品以外の添付品 [付属ソフトなど]

製品送付先 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15
株式会社メルコ 修理センター宛

電話番号 052-619-1289

ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはインフォメーションセンター(裏表紙に記載)へお願いします。

宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断りいたします。

送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。

コンパクトフラッシュやマイクロドライブをお送りいただいた場合、フォーマットいたします。必要なデータは事前にバックアップを作成しておいてください。

修理期間は、製品の到着後7日程度(弊社営業日数)を予定しております。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます



インター
ネット

<http://www.melcoinc.co.jp/>



@nifty

MELCO Station < GO SMELCO >



製品
サポート

インフォメーションセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15株式会社メルコ ハイテクセンター内

本製品のサポートは下記で承っております。

メモリ・CPUアクセラレータ・マルチメディア製品専用ダイヤル

<東 京> 03-5350-7878

月～金 9:30～12:00/13:00～19:00 祝日を除く

土/祝 9:30～12:00/13:00～17:00 日曜日を除く

<名古屋> 052-619-1199

月～金 9:30～12:00/13:00～17:00 祝日を除く

事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。

- ・コンピュータ名と使用OS
- ・本製品の製品名とシリアルナンバー
- ・現象（具体的なエラーメッセージなど）